

## 会 議 録

会 議 名	令和3年度 第6回 川西市社会教育委員の会		
事務局	教育推進部 社会教育課・教育保育課 (内線 3421・3412)		
開催日時	令和4年2月9日(水)10時00分～11時45分		
開催場所	市役所4階庁議室(ZoomによるWeb会議)		
出席者	委 員	野崎議長、常行副議長、柏木委員、金子委員、中川委員、上田委員、倉橋委員、樋口委員	
	そ の 他		
	事 務 局	石田教育長、中西教育推進部長、籾内教育推進部副部長(社会教育・図書館・公民館担当)、山戸教育推進部副部長(教育保育担当)、村山社会教育課長、高橋教育保育課長、木田副主幹、大下主査、網永事務員	
傍聴の可否	可	傍聴者数	0名
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	別紙のとおり		
会議結果	別紙のとおり		

# 審議経過

## 1. 開会

## 2. 教育長あいさつ

## 3. 報告事項

(1) 地域学校協働本部部会の提言書(案)について  
議長より提言書(案)について説明がなされた。提言は ~ のとおり。

### 川西市教育委員会として学校・地域連携のビジョンを明確に示す。

- ・積極的に学校・地域連携の意義や地域学校協働活動の成果の周知を図っていく。
- ・各学校において、学校便りやHP等の活用を通じて、学校と地域との双方向の情報の流れを作り、学校側と保護者・地域住民との相互理解を深める。
- ・関係する学校の教職員や地域学校協働活動推進員、協働活動支援員を対象に、学校・地域との連携を深めるための研修会などを開催する。

### 持続可能で実行力のある体制の整備を図る。

- ・地域学校協働活動と学校運営協議会の一体的な推進について学校・地域の実態に応じた形で推進する。
- ・地域学校協働本部と学校運営協議会の一体的推進とは具体的に何かを示し、各学校や中学校区において、地域学校協働本部が担う役割を明確にしておく。
- ・地域学校協働本部も学校運営協議会もそれぞれ成長、進化していくものであり初めから成形を求めるのではなく実践を通し、体制づくりを進めていく。
- ・地域学校協働活動推進員は学校運営協議会の委員として学校運営にも参画する。今後、地域学校協働活動推進員が学校運営協議会と地域学校協働活動の総合調整役として事務機能等を含めた全体の企画・運営の機能を担う存在となるよう環境を整えることが必要となる。
- ・教員にボランティアやコーディネーターとの連絡調整を担当する役割を校務分掌に位置付けることを検討する。
- ・他校の地域学校協働活動について交流や実践事例を共有する機会を設けることが有効である。

### 地域学校協働活動への地域住民の参画を促進する。

- ・学校側のニーズを踏まえ、面白そうなテーマや活動内容を選び、それを地域に発信していく。
- ・各学校において、地域学校協働活動推進員や協働活動支援員が活動しやすいように、学校・地域連携による活動を年間行事予定等に組み込んでおく。
- ・他校の地域学校協働活動について交流や実践事例を共有する機会を設けることが有効である。
- ・放課後子ども教室、PTAなどの学校を支援している団体などの横の連携を強化し、ネットワーク化を図る。
- ・市教育委員会で募集チラシや人材バンクを作成し、地域住民が交流する場で周知を図る。
- ・活動の成果を積極的に周知するなどしてボランティアの自己効力感を高める。

- ・社会教育施設、社会教育関係者等との連携を図る。

#### 地域学校協働活動推進に向けた支援を強化する。

- ・ボランティアやコーディネーターの打ち合わせや準備作業の拠点となる地域交流室を整備する。
- ・市教育委員会は地域学校協働活動を経費面から支援する。
- ・地域学校協働活動推進員や支援員の発掘、育成(研修)を行う。

#### 【社会教育委員からの意見】

- ・現在コロナ禍で地域学校協働本部の活動が進んでいるところは少ないが、地域と学校が密になって進めていけないといけない。
- ・PTA やサポート隊など今ある学校を支援している組織に、新たな人材が参入できる体制づくりができれば良いのではないか。
- ・人材の確保についてはどの地域も悩んでいるところではあるが、基盤づくりをすることで地域が動きやすくなるのではないか。また、他県では高校生が地域学校協働本部を推進している地域もあるので、幅広く考えてみてはどうか。
- ・提言 の自己効力感という風なことを示しているのか。自己有用感か自己達成感と表現を変えた方がよいのではないか。
- ・レフネックで育てた人材をどのように学校へつなげていくのか付け足してはどうか。また、レフネック部会で話し合った内容も組み入れてみてはどうか。
- ・オンライン学習も進んでいるので、授業・学習をサポートする人は川西市だけにとどめず、他の地域と連携してみてもどうか。他の地域や企業と連携を取りながらオンライン学習を実施している市町村もある。
- ・社会に開かれた学校をめざすのは良いことだが、保護者としては少し子どもの安全が心配になる。人材の担保が必要で、ボランティア登録や研修の段階でしっかり適任者かどうか確認をしてほしい。

#### (2) レフネック部会の提言書(案)について

副議長より提言書(案)について説明がなされた。提言は ~ のとおり。

#### 児童や生徒が参加できる講座の実施を検討すること。

- ・児童や生徒の知的好奇心・探求心を刺激し、学びを深める目的で、学校の授業とは異なる魅力あるアカデミックな講座を実施する。
- ・受講する児童や生徒のキャリア教育に資することを目的として、講師は若手研究者に務めていただくことが望ましい。
- ・児童や生徒の保護者も一緒に参加できるような講座を企画する。親子のコミュニケーションを深める機会としていただくと共に、保護者の方々にもアカデミックな知見に触れていただくことで現役世代の文化力の更なる向上を図る。

#### 学校をサポートする人材を養成する講座を実施すること。

- ・子どもや生徒を取り巻く様々な問題や課題を地域の方々に学習していただき、理解を深めていただく。

- ・学校の学習をサポートしていただける人材を養成する。
- ・子どもや生徒の登下校など安全・安心を見守りサポートしていただける人材を養成する。
- ・子どもや生徒が快適に過ごせる学校環境を整備する人材を養成する。

#### 地域で活動する人材を育成する講座を実施すること。

- ・自分が住んでいるまちの歴史や自然について理解、認識を深めていただく。
- ・学習した後は、市民ボランティアなどの活動に携わっていただくなど、社会貢献として地域活性化に資する人材を育成する。

#### 公民館講座との棲み分けを図ること。

- ・社会教育課は他部局等と密に連携し、地域で活動できる人材を育成する。
- ・公民館は、コミュニティづくりのきっかけとなる教養や趣味の講座を担うこと。また、これまでレフネック及び高齢者大学にいられていた方々が学習できる講座を設けること。

#### **【社会教育委員からの意見】**

- ・提言の学校をサポートするとあるが、学校のためではなく、目的は子どものためなので言い方を変えた方がいいのではないか。
- ・地域の方は事業見直しで「廃止/休止」というコメントが示されたことで不安を抱えている。不安を期待に変える提言書にできれば良いのではないか。
- ・レフネック・りんどうの受講生は川西市の資産、財産であり、公民館講座との棲み分けを図るにしても、レフネック受講生が満足する内容になるよう各公民館と連携を図り、社会教育課がサポートしてほしい。
- ・学校や地域の実態に合わせてコーディネートできるようなコーディネーターを育成することが大事なのではないか。学校や地域が求める人材を育成し、マッチングを図るように。
- ・レフネック・りんどうのあり方について、子ども、学校をサポートする人材を育成するという方向性を変えたことは提言書を読めば分かるが、そういう方向性に変えた意義をより具体的、より丁寧に説明してほしい。
- ・様々な人材育成講座を開催することで、スクールサポートスタッフが増えることが期待できる。
- ・学びを喜べる、学びを味わえるのが生涯学習だと思う。ほとんどのコースで人材育成が目的になっているので、学んだ以上市のために何かをしないといけないような感じがする。
- ・市としては公費を投入する以上、学びの成果は何かにつなげていかないと、予算がとれない問題がある。そのため、学びの成果を地域や学校へいかしていかないと、という気持ち大きい。市民感覚ではそのような考えを毛嫌いする人が多く、そこが長年問題になっている。
- ・公費を投入する以上は、こういう成果を求めるなど、全面に出した方が良いのではないか。保護者の中でも、子どもたちのために何かしたいけど、知識がないからできないなど悩んでいる人が多いため、そのような人たちにとってはとても良い取り組みだと思う。
- ・「学習」を楽しく習う「楽習」に言葉を変えてはどうか。
- ・シニアコースをつくり、福祉部局と連携して、健康講座などを検討してもいいのではないか。良い地域、関係性を作るだけでも、認知症の予防にもなり、健康を高めるという研究結果もある。

#### 4. その他

それぞれの提言書について、いただいた意見をもとに今後、議長、副議長、事務局で協議をし、文言修正を行うことについて、各委員から了承をいただく。

事務局より社会教育関係団体に係る補助金関係について報告。

社会教育委員からは意見・質問等はなく、了承をいただく。

#### 5. 閉会